SHIKOKUCHUO

SKYRUN

四国中央スカイラン

REGIONAL CHAMPS
スカイランニング 地域選手権

2020 OFFICIAL PROGRAM

四国中央スカイラン実行委員会

Contents

皆様へ	1 page
大会概要	2 page
スケジュール	3〜4 page
競技規則	5〜10 page
コース図等	11〜12 page
会場周辺図	13 page

四国中央スカイラン
ホームページ

コース・駐車場
（Google Map）

スタートリスト

皆 様 へ

四国中央スカイラン実行委員会

会長　新木博久　（新宮観光協会 会長）

参加者の皆様へ

四国中央スカイランが昨年の「えひめさんさん物語」の後継事業として、今年もここ新宮の地を舞台に開催されますことは、私たちにとってこの上ない喜びであります。
スカイランニングは、山をこよなく愛する登山者（スカイランナー）が、走ったり、跳んだり、滑ったりしながら美しい山岳に挑むスピード登山であります。
参加者の皆様には、五感すべてを使って、塩塚高原の大自然の息吹を感じながら山頂を目指し駆け登っていただきたいと思っています。この大会を通して出会ったすべての人や自然への感動は、これからの人生にさらなる彩りを与えてくれることでしょう。
終わりに、参加者全員が無事に下山できますことを心からお祈り申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

大会概要

大　会　名	四国中央スカイラン2020（第2回） スカイランニング西日本選手権 バーティカル部門
開　催　日	2020年11月1日（日）
開催場所	愛媛県四国中央市、道の駅「霧の森」、霧の高原、塩塚峰
主　　催	四国中央スカイラン実行委員会
主　　管	一般社団法人日本スカイランニング協会
運営協力	株式会社やまびこ（霧の森、霧の高原）、磐座太鼓保存会
協　　賛	KONA AME、rig footwear、インナー・ファクト、GURNEY GOO、GONTEX
カテゴリー	①一般男子　②一般女子 ③中学生男子　④中学生女子 ⑤小学生高学年男子　⑥小学生高学年女子 ⑦小学生中学年男子　⑧小学生中学年女子 ⑨小学生低学年男子　⑩小学生低学年女子
距離・標高差	①②③④4900m/標高差850m(タイムレース) ⑤⑥⑦⑧⑨⑩1200m/標高差170m(着順レース)
表　　彰	①②③④上位1位～10位（副賞は3位まで） ⑤⑥⑦⑧⑨⑩各クラスは参加者が少数なので全員（順位は有り）を表彰 男女別40歳以上の年代別上位3名（副賞は1位のみ。記録賞発行所で賞状と副賞をお渡し） 日本スカイランニング協会中四国選手権表彰は、一般クラス・中学生クラスを合わせた中から男女別「総合」で1位～3位を表彰します。
計　　測	タイムハック株式会社
大会事務局	人力企画 〒779-2104 徳島県海部郡美波町東由岐字大池170-5　TEL.050-5470-2917

スケジュール＆注意事項

07:00　指定駐車場開場（旧新宮小中学校）

・7:00 までは駐車場に入れません。

・1 台に複数名が同乗して来場される場合は、運転者以外の方は一旦「霧の森」で降り、運転者のみ旧新宮小中学校に向かってください。送迎バスを利用するのは運転者のみになるようご協力願います（送迎バスの中を密にしないため）。

※指定駐車場の「旧新宮小中学校」と「新宮小中学校」は別場所になります。表紙に記載した QR コードに記載している指定駐車場を確認いただき、間違いのないようにご来場ください。

07:30　送迎バスにて霧の森へ送迎開始

・指定駐車場と送迎バス乗車場は「旧新宮小中学校グラウンド」です。7:00～8:15 の間にお越しください。

・12:15 までお車には戻れませんので、レースに必要な物、入浴セットと着替え、貴重品（自己管理でお願いします）など全て持って送迎バスに乗車ください。

・最終送迎バスは 8:15 出発予定です。

・必ずマスクを持参し、レース中以外は常にマスクを着用してください。

07:40　一般・中学生クラス受付（霧の森ステージ横）

・受付場所の手前で検温・手指消毒を済ませてください。受付ではゼッケン 1 枚（前面胸部または腹部に付けること）、安全ピン 4 個、手荷物預け用ビニール袋 1 枚をお渡しします。

・中学生の保護者の方、小学生クラスにご参加の方で一般・中学生クラスの開会式に参加される方は、霧の森第一駐車場をご利用ください。長時間、駐車される場合は旧新宮小中学校グラウンドに駐車し、送迎バスをご利用ください。

08:45　一般・中学生クラス開会式・競技説明（霧の森ステージ）

・開会式では密にならないように、適当な間隔をあけてください。

09:00　一般・中学生クラス、手荷物預かり、スタート準備

・開会式終了後、ステージにて手荷物を預かります。受付でお渡ししたビニール袋に入れてお預けください。※貴重品は各自で管理

・スタートリストに掲載しているスタート時間の 5 分前までにスタート地点にお越しください。

09:20　一般・中学生クラス、順次スタート

・15 秒毎に一人ずつスタートするインターバルスタート。各自のスタート時刻は表紙に記載している「スタートリスト」の QR コードにてご確認いただき、時間を厳守してください。

・必携装備品（ジャケット）をチェックします。ジャケットがない方は失格とし走行不可。

・スタートから約 500m 先の登山道入口からタイム計測が始まります。霧の森ステージ～登山道入口までは計測しませんので、走順を崩さず交通ルールに従いゆっくり走行してください。
・スタッフの指示に従い、登山道入口よりレースをお楽しみください。
・山頂でゴール後、霧の森まですみやかに自走で下山。小学生クラスの応援もお願いします。

10:00　小学生クラス受付、競技説明（霧の高原）
・「やすらぎの広場」に駐車し、徒歩にて受付場所の「霧の高原」にお越しください（約 700m）。場所は表紙に記載した「コース・駐車場」の QR コードでご確認いただけます。
・受付の前に検温・手指消毒を済ませて、受付ではゼッケン 1 枚（前面腹部に必着）、安全ピン 4 個、参加賞、入浴券、炊出券、ドリンクをお渡しします。保護者の方は大きめのバッグ等をご持参ください。
・出走するお子様の手荷物は保護者の方が管理をお願いします。

10:30　小学生クラス、スタート（霧の高原）
保護者の並走不可。撮影する場合は、塩塚峰登山口入口まで。参加者の走行を妨げないようご注意ください。「やすらぎの広場」に移動し、お子様をお待ちください。

11:00～　一般・中学生クラス帰着チェック（「霧の森」ステージ 手荷物返却場所）
・必ずスタッフに帰着を報告し、計測チップを返却してください。
・参加賞、入浴券、炊出券、手荷物、ドリンクを受け取ってください。
・記録証は電子記録証となります。右記 QR コード内でご確認ください。
・表彰式までは自由行動です。参加者は「霧の森」内の入浴施設を無料でご利用いただけます。入浴券を入浴施設のフロントでお渡しください。

11:00～ 炊き出し配布開始（交湯～館 2 階 研修室。選手分のみのご用意となっています）。
炊出券を研修室のスタッフにお渡しください（13:30 終了）。地元の新宮茶を用意しています。
※炊き出しは、研修室外に持ち出し禁止。必ず室内でお召し上がりください

12:00～ 送迎バス運行開始（「霧の森」～「旧新宮小中学校グラウンド」）
発車時刻は、12:00、12:30、13:00、13:30、14:00、14:30、15:00（最終）

13:30　表彰式（「霧の森」ステージ）

14:00　イベント終了、解散。「霧の森」から伊予三島駅行き路線バスが 15:35 に運行予定

参加者・応援者の方は次ページの競技規則を必ずご確認ください。本大会は、国内の関連するすべての法令を遵守して開催されます。また本大会は JSA（日本スカイランニング協会）公認のスカイランニングレースであり、2020JSA 競技規則が適用されます。

競技規則

1．競技者・応援者の規範

1－1．自然環境への配慮

・競技者はコースのマーキングをたどり、またレース中にエイドステーション以外でごみを捨ててはならない。
・コース上及び全区域で動植物、菌類、岩石などを採取、損傷してはならない。
・トイレは大会が指定したトイレ（スタート地点、もしくは霧の高原の公衆トイレ）を使用しなくてはならない。
やむを得ないときは携帯トイレを使用し、紙を使った場合は必ず持ち帰らなくてはならない。

1－2．安全への配慮

・競技者は自らの意志でリタイアでき、またレースディレクターもしくは医療スタッフによりリタイアを強制されることもある。
・緊急事態を除きリタイア（自らの意志でも強制でも）は、霧の高原前に設置したエイドステーションにてレースブリーフィングの際に説明された手順で行わなければならない。
・競技者は怪我をしたり疲労困憊状態になったりしている他の競技者を救護支援しなければならない。大会審判員はこの支援に費やされた時間を考慮にいれる。
・レースディレクターやチェックポイントのスタッフはコース上のいかなる場所であっても競技者にウインドブレーカーもしくは他の必携ウェアや装備を装着するように強制することができる。

1－3．一般利用者や他の参加者への配慮

・コース内で前方のペースが遅い選手を追い抜く場合は「バンフライ！」もしくは「はい！」等と声をかける。声をかけられた選手はコースから速やかにどいて進路を譲らなくてはならない。
・コース幅の狭い場所や滑落の危険がある場所（カラーテープが横貼りされている場所）では追い抜きをしてはならない。
・コースは大会で占有をしているものではなく、一般利用者も使用していることを十分に理解し、その通行を妨げてはならない。

1－4．障害のある方へ

・追い抜きの際の声かけに気づくことが難しい聴覚障害がある選手の場合は、他の選手にも障害が分かるよう前部・背部にサインを表示する必要がある。
・足元の路面状況の確認が難しい視覚障害のある選手の場合、長さ３ｍ程度の誘導棒（物干し竿のよう

な硬い棒）で選手の前後に２名以上の伴走者をつけなければならない。

１－５．応援者の方へ

・競技の公平性を保つため、大会が指定するエイドステーションの半径50メートルの範囲外では選手サポートをすることはできない。
・応援にあたっても自己責任での行動ということを十分に理解し、行動中の自己の安全には十分注意しなくてはならない。
・参加選手と同様に登山のマナー・ルールを守り、ゴミを拾うなど登山道の美化に努めなくてはならない。

２．罰則

２－１．ペナルティ

以下のことに対して３分のペナルティから失格までの罰則が適用される。
・エイドステーションの外でごみを捨てた場合。
・（エイドステーションなどの指定された場所ではない）認可されていない場所でサポートを受けた場合。
・自発的であってもそうでなくても、レースコースの標識に従わなかった場合。
・ゼッケンが見えない場所にあったり、許可なく改ざんしたりした場合。
・フライングスタートした場合。
・助けを必要としている他の競技者を助けないなど、スポーツマンらしくない振る舞いをした場合。
・必携とされているものを携行、もしくは指示されても使わなかった場合。
・運営団体や審判員の支持に従わない場合。

２－２．失格

失格となるのは以下の場合である。
・表彰式に正当な理由なく出席しなかった場合。
・ドーピングテストを受けるのを拒否したり、テストで陽性が出た場合。
・追い抜こうとする選手の進路を故意に妨害した場合。

３．装備

３－１．必携装備

・ゼッケン＆計測用チップ ※ゼッケンは必ず前部（腹部）に折りたたまず付ける。
・シューズ（スカイランニングに適したもの）
・スカイランニングやスピード登山に適した服装
・防寒用ジャケット（雨天時は防水ジャケット等の雨具）
※仮装は不可
※当日の気候によって変更がある場合がある。競技説明会で最終アナウンスが行われる。

３－２．推奨装備

・水分
・補給食
・ファストエイドキット
・携帯電話
・携帯トイレ
・軍手類
・帽子など寒さ暑さ対策

３－３．禁止装備

・サンダル類
・イヤホンやヘッドホン類
※ポールの使用は可能とするが、路面等の保護のため先端にはカバーをつけなければならない。

４．エイドステーション・救護体制

・バーティカル（一般・中学生）
　エイド（救護） 霧の高原：水、スポーツドリンク、個包装菓子（1 人 3 個まで） 飲料類はボトルへの補給は不可
　ゴール地点（救護） 塩塚峰山頂 ※救護班
・バーティカル（キッズ）
　ゴール地点 塩塚峰山頂（救護）
※応援者による私的サポートは、エイドステーションの半径５０ｍ以内であれば可能とする。

５．制限時間

・11:30 塩塚峰山頂

6．救助及び医療援助の体制

・競技が安全に行われるために、大会側では道迷い防止のためのコースマーキングと転滑落危険個所での注意喚起のためのサインの表示と、救助及び医療援助体制を準備する。選手はスカイランニングという自然の中で行われる競技に危険が伴うことを充分に認識し、ケガ、病気、事故などに対して、自己の責任において大会に出場する。
・応急処置の救護所は霧の高原のエイドステーションに設置され、看護師等が待機する。これらの救護所は大会本部と一般電話、携帯電話もしくは無線機で連絡をつなげる・応急処置は、参加登録の有無に関わらず、本大会に関係するあらゆる人々を危険な状況から救助するために行うものとする。
・医師と救護者には、これ以上競技を続けられない選手に、競技を中止させる権限があり、中止となった場合計測用チップ（ゼッケン）を回収することとする。
・レースを中止した場合、その場からフィニッシュ会場まで徒歩で戻る。徒歩が不可能な場合は、スタッフに収容車を要請してフィニッシュ地点まで戻ることができる。タクシーなどを呼ぶ場合の費用は自己負担とする。
・救護される方にその必要があると判断された場合、救助隊を呼ぶことがある。
この場合にかかった費用は救護された方の負担とする。
・大会本部やスタッフに連絡がとれなかった場合、「119」などで直接救急サービスを呼び出してもかまわない。ただし、その際は本大会の参加者であることを告げ、走行距離看板等を目安に自分の位置を告げる。
・大会主催者の加入する選手の事故・傷病への補償をする傷害保険の範囲は以下とする
　・死亡、後遺障害 3,000,000 円
　・入院（日額）　　3,000 円
　・通院（日額）　　2,000 円

7．リタイアと通過人数

・行方不明者の特定 ・計測チップにより出走人数、完走人数の管理及び各エイドにて通過チェックを行う。
・選手は必ず競技中計測チップ及びゼッケンを装着しなければならない。
・リタイアを申請できる場所は、原則として霧の高原でなくてはならない。
・リタイアする場合は、必ず近くのスタッフにゼッケンナンバーを告げ、霧の高原で計測チップを返却することとする。
・計測チップはフィニッシュ後に霧の森ステージにて回収し帰還確認とする。
・計測チップを紛失した場合は 2,000 円前後の実費を請求することがある。
・計測チップが返却されない場合、大会中の行方不明者として取扱われ、大会・警察・消防の捜索隊出動となる場合がある。

８．責任

８－１．主催者の責任

・参加者の故意によらないコース上の器物破損（対動植物、対物の事故、登山道の崩壊など）
・コース上のマーキング及び案内看板の設置
・スタッフの安全管理

８－２．選手の責任

・このレースの参加にあたって上記以外のすべてを自己責任とする。

９．大会中止等の判断とその周知について

下記の事由により大会の開催・継続が困難と大会本部が判断した場合は、大会中止又は大会途中の中断をする。なお、大会開催日の延期はない。
・気象警報発令時（大雨特別・暴風特別・大雨・洪水・暴風等）
・コース途中における崖崩れ、落石など参加者の安全を確保できないと判断される場合。
・「土砂災害警戒情報」が発表された場合。
・大会開催に当たって、安全面で問題ない場合でも、登山道の状況が多数の参加者の利用に耐えることができないと判断した場合、歩行区間の設定やコースの変更、大会中止の判断をする可能性がある。
・噴火、地震、風水害、降雪、事件、事故、疫病などによる開催縮小、中止、通知方法などについてはその都度 大会本部が判断し決定する。
・熊・蜂等、有害鳥獣･病害虫の出没により参加者の安全を確保できないと判断される場合。
・大会中止の判断は大会当日又は前日までに大会ホームページにて発表する。
・レース中に中止・中断を判断した場合、参加者へは直近のスタッフが通知する。
・大会中止・中断の際でも原則として参加費の返金はしない。

１０．大会出場中の著作権、掲載権

・イベント中の写真、映像、記録等について、報道、出版物、インターネットなどへの掲載権は主催者に属す。

１１．JSA 公認

・本大会は JSA（日本スカイランニング協会）公認のスカイランニング競技会である。

１2. その他

コース上の表示について

マーキングテープ（オレンジ色）
約 30m～50m 毎につけています
舗装路には石灰で矢印を書いていますが、雨天等で消えることもありますので、基本的にはマーキングテープを目印にして進んでください

幟
舗装路上で分岐周辺に設置しています

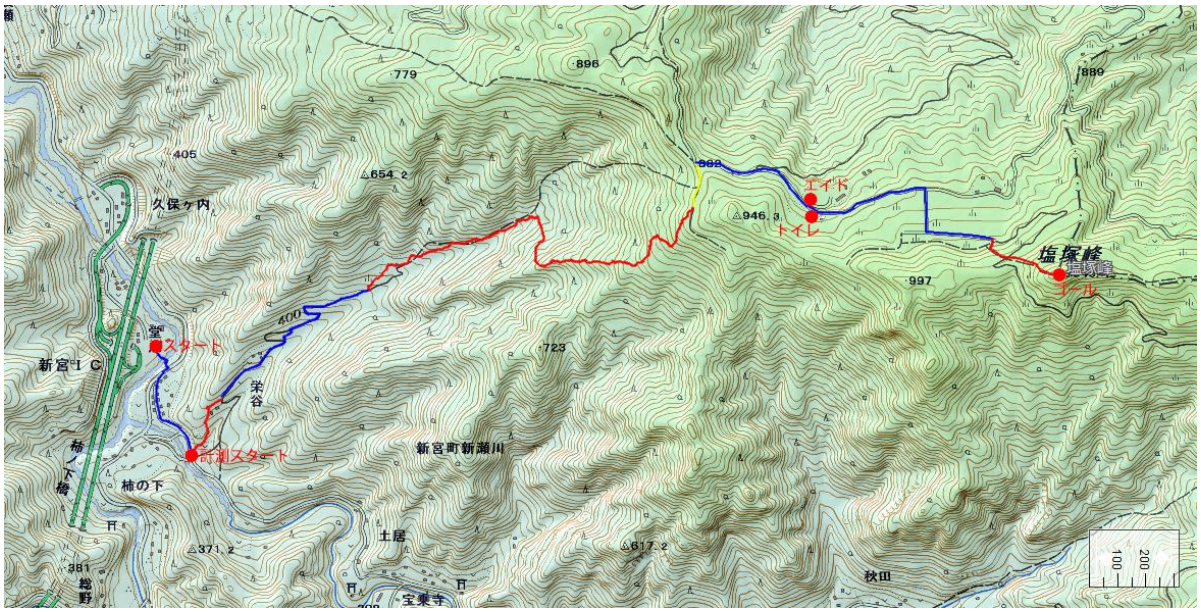
矢印看板
誘導員が不在で大きく曲がる箇所に設置

コース図

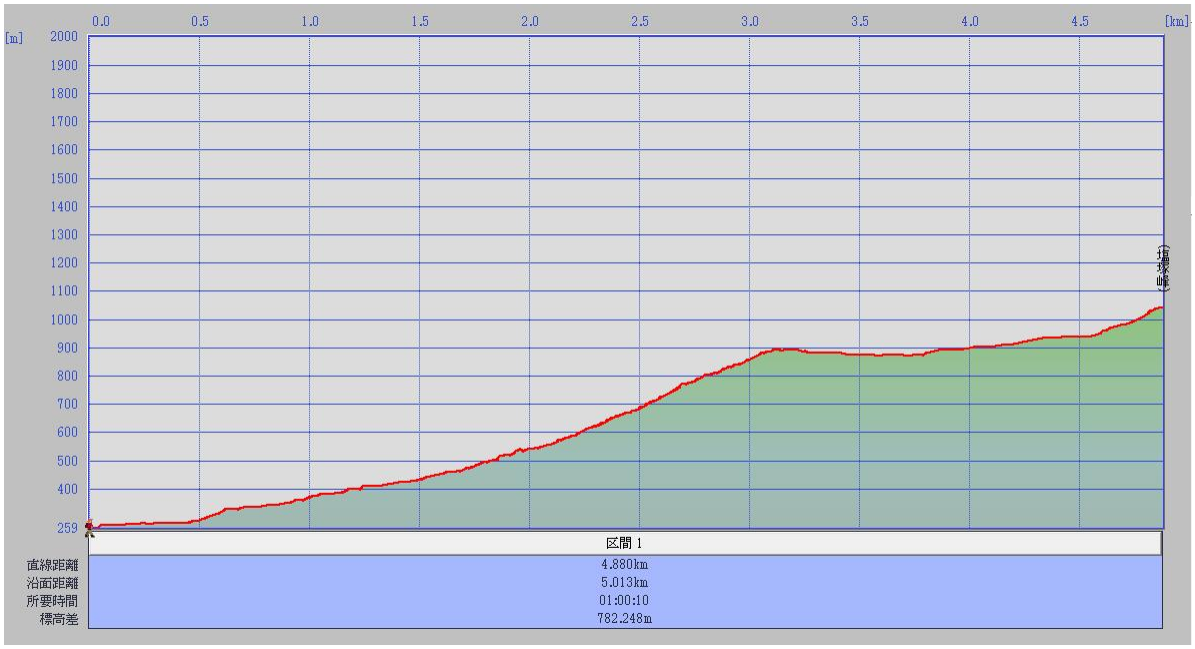
地図画像：山旅倶楽部

青線-舗装路、赤線-トレイル、黄線-林道（未舗装）

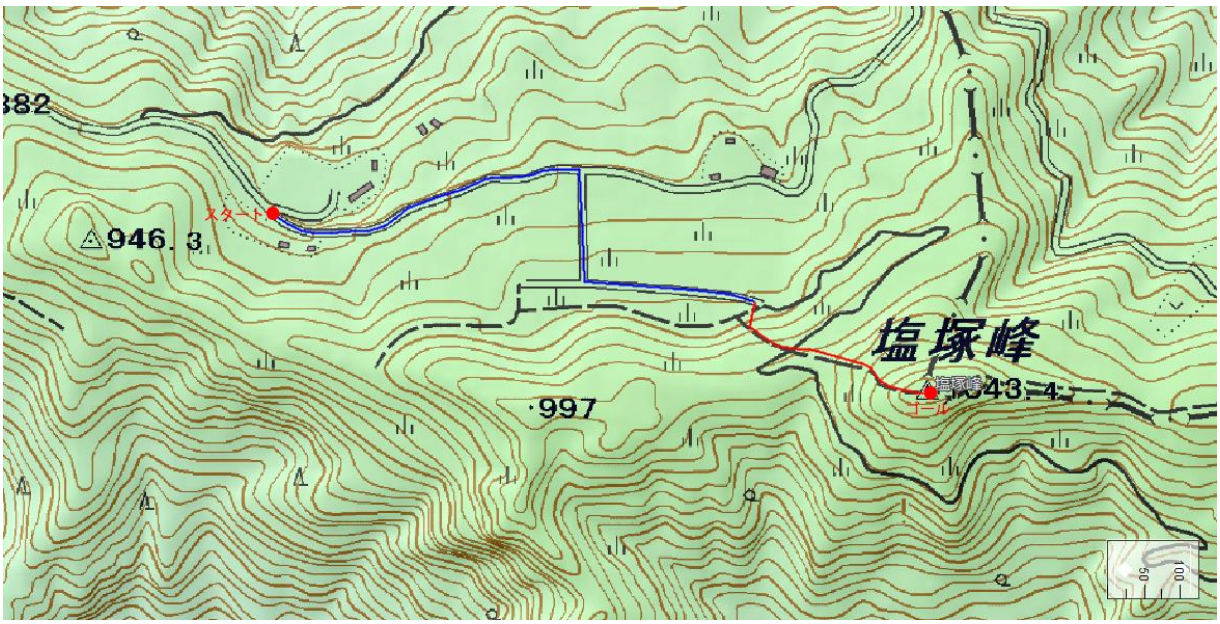
青：一般・中学クラス コース図



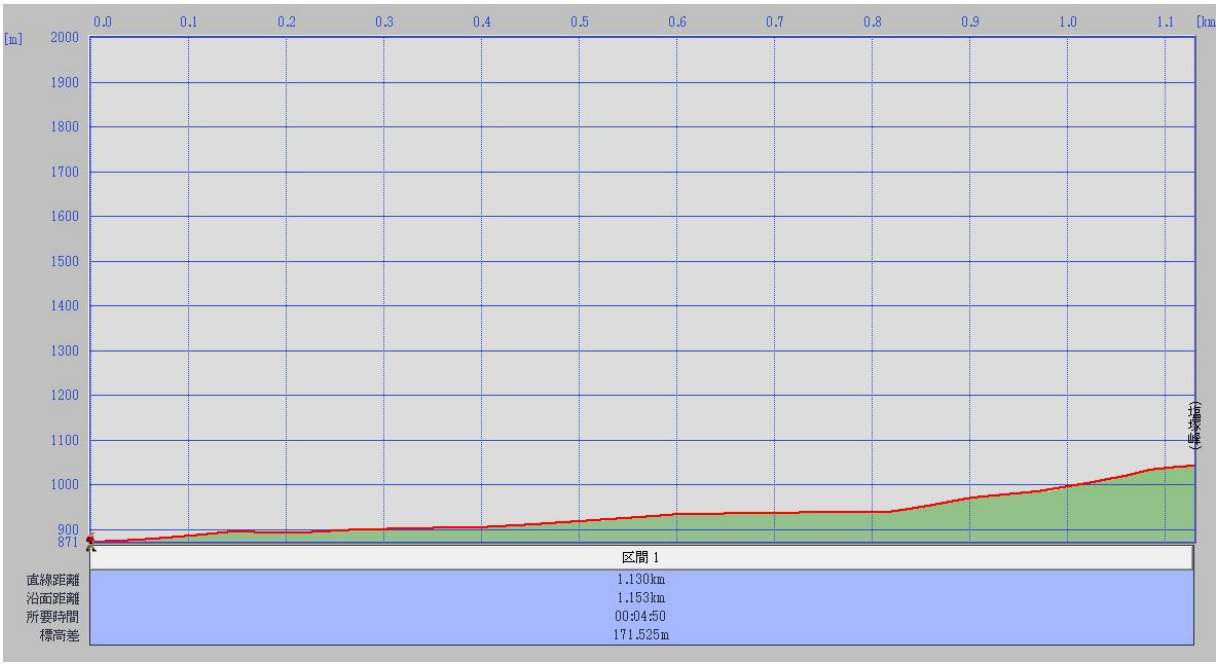
一般・中学クラス コース断面図



キッズクラス コース図



キッズクラス コース断面図



スマートフォンを携行される方は、右記QRコード内に掲載されているコース図をご利用ください。レース後、誘導員もレース終了と同時に帰ります。標識により案内はしますが、下山時に道迷いの発生も考えられますので、不安な方は実際のマーキングとスマートフォンの併用をお勧めします。

会場周辺図

道の駅霧の森、一般クラス指定駐車場

一般クラス指定駐車場詳細

道の駅霧の森詳細

霧の高原、やすらぎ広場、塩塚峰周辺

アクセス

お車の方は、上記地図の各指定駐車場までお越しください

※旧新宮小学校をナビ入力する際は、下記住所をご使用ください

四国中央市役所新宮施設新宮学校給食共同調理場　〒799-0303 愛媛県四国中央市新宮町新宮105